

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年3月15日(2007.3.15)

【公表番号】特表2002-544527(P2002-544527A)

【公表日】平成14年12月24日(2002.12.24)

【出願番号】特願2000-618751(P2000-618751)

【国際特許分類】

G 01 B	7/00	(2006.01)
<i>G 01 V</i>	3/10	(2006.01)

【F I】

G 01 B	7/00	D
G 01 V	3/10	E

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月15日(2007.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】近接センサ装置であって、

検出器とターゲット間のギャップ距離の変化によって、直流コンダクタンス、交流コンダクタンス及びサセプタンスが変化する検出器と、

前記検出器の直流コンダクタンスを表す第1の出力を発生するために、検出器に接続された直流コンダクタンス測定手段と、

前記検出器の交流コンダクタンスを表す第2の出力を発生するために、検出器に接続された交流コンダクタンス測定手段と、

前記検出器のサセプタンスを表す第3の出力を発生するために、検出器に接続されたサセプタンス測定手段と、

前記第1、第2及び第3の出力を受け取るように接続され、検出器とターゲット間のギャップ距離を算出するように操作可能なコンピュータと、
を含む近接センサ。

【請求項2】検出器とターゲット間の距離を決定する方法であって、

A. センサの直流コンダクタンスを表す第1の値を測定するステップと、

B. センサの交流コンダクタンスを表す第2の値を測定するステップと、

C. センサのサセプタンスを表す第3の値を測定するステップと、

D. 前記第1、第2及び第3の値から、センサとターゲット間の距離を算出するステップと、からなる方法。